

# 核兵器禁止条約の批准を日本政府にも！

2021年「国民平和大行進」利根沼田から渋川へ



テラス沼田での出発式での集合写真

2017年7月7日に国連総会で「核兵器禁止条約」が採択されてから4年目の7月8日、コロナ禍により、歩行行進はほとんどなく宣伝カー中心での行進でしたが、利根沼田核兵器禁止平和大行進実行委員会による利根沼田の片品、川場、みなかみから沼田への「網の目行進」が午前中に、午後には沼田から昭和経由で渋川までの本コース行進が行われました。この行進は、8月の広島・長崎の世界大会をめざして行われています。

本コースの出発式は、午後2時からテラス沼田において、横山市長、横坂教育長、久保議長からの激励のあいさつと広島・長崎へのペナントを受けました。また、市職員の核兵器廃絶への願いのこもった多くの署名も協力していただきました。この集会には、井之川博幸、大東宣之両議員も参加しました。

## 新武道場完成間近です！

新武道場の説明見学会が行われました。建物は7月中に、その後設備などを設置し、市民が活用できます。柔剣道、卓球、ウエイトリフティング場があり、空手やダンス、太極拳などに利用できます。



柔道場 2面



剣道場 2面



保健福祉センター側からの外観

# 三峰山中腹の土砂埋立は一応止まる

先週号でお知らせした市営三峰山登山口駐車場の前方の崖地に大量の土砂(建設廃材のようなものが混じっている)が投棄されていることと、この状況が熱海市の土石流災害が起きた状況に類似していることなどの詳細をお知らせします。



左の車があるところが林道で前方の崖地が埋土で平らになっている

9日に開催された市議会経済建設常任委員会で、市当局の関係する部署からこの件に関して一定の説明がありました。

農林課からは、土砂が埋立されている場所を含め、周辺一帯の樹木を伐採するという届け出が地主からされており、それについては許可していること。伐採後は、太陽光発電パネルを設置すると聞いているが、開発行為は建設部の担当なので紹介した。しかし、土砂の埋立のため、多数の大型ダンプカーが林道を通行し、林道の破損が著しいため、林道への大型車両は通行止めにしたとのこと。これにより、土砂埋立はいったん止まっています。

都市計画課では、埋立、太陽光パネル設置などの開発行為の届け出は受けていないとのこと。現場を調査したが、太陽光パネル設置面積1,000㎡以上、土砂埋立などの形状変更面積3,000㎡以上などの指導対象にはなっていないことを確認したとのこと。

建設課では、伐採地域には赤線(里道)、青線(水路)があるが、現状では、土砂などで埋められてはいないとし、開発する場合は、柵などで区別する必要があるとのこと。以上の状況から、経済・建設関係では現状で違法な行為は認められないとのこと。

これ以外では、環境課の担当になりますが、埋立されている土砂などが「産業廃棄物」の場合は「違法」になります。この件では、県の担当部局が土砂を運んでいる業者を呼び7月15日に現場で調査と事情聴取を行う予定ということです。

いずれにしても「土石流災害」が起きるようなことが絶対にあってはなりません。

2021年7月18日 No.1025

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料